

令和8年度 シラバス

教 科	外国語	科 目	英語コミュニケーションⅢ	学 年	第3学年	学 科 型	商業科
単位数	4 単位	教科書	FLEX ENGLISH COMMUNICATION Ⅲ（増進堂）				
副教材	LEARNERS高校英語（数研出版）						

学習目標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養います。トピックに応じて、つながりを示す語句や言い換え表現に注意しながら読んだり、概要や要点を的確に捉えたりできる力を付けます。また、学習を通して、英語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その背景にある文化なども理解することを目指します。
------	---

キャリア教育の視点	グローバル化が急速に進展し、海外からの観光客が増加するなど、国境を越えた交流がますます拡大しています。国際社会において活躍できるように、諸外国の人々と意見を伝え合い、理解し合いながら英語を伝達手段として、少しずつ使用できるようになることを目標とします。
-----------	--

		学習計画及び内容		考 査
1 学 期	4月	Skill 1	Skillでは、長文をスムーズに読めるように英文読解のテクニックを身に付けます。 それぞれのレッスンでは、様々なトピックの文章を読んで、内容把握の質問に答えたり、ペアで感想や意見を述べ合ったりして、積極的にコミュニケーションを図ろうとする姿勢を身に付けます。 Lesson 1では錯覚が様々な場面で取り入れられていることを学びます。 Lesson 2では、人口増加の歴史とその問題点について考えます。	中間考査
	5月	Skill 2		
	6月	Lesson 1		期末考査
	7月	Potential Uses of Optical Illusions		
2 学 期	8月	Skill 3～5	Lesson 3では、ヒットソングになる要因は何かを学び、インターネットでのレビューの書き方について学びます。 Lesson 4では、杉原千畝氏の活動を通して、難民問題・世界平和などについて考えます。 Lesson 5では、蝶々がどのように生き延びてきたかについて読み、動物の適応について考えます。	中間考査
	9月	Lesson 2		
	10月	Expanding World Population		期末考査
	11月	Skill 7～9		
	12月	Lesson 3		
		What Makes a Hit Song?		
3 学 期	1月	Skill 10	Lesson 6では、江戸時代の浮世絵氏である伊藤若冲とJoe D. Princeとの関わりについて学び、没後に評価された芸術家について調べ学習を行います。	学年末考査
	2月	Lesson4		
	3月	Visas for Life		

学習の仕方	予習の段階で、スラッシュリーディングを行い、分からない単語の意味を調べます。授業では、教科書の大まかな内容・文法事項を捉えた後、音読をし、内容確認の問題に取り組みます。音読の際には、サイトトランスレーションなども行います。また、リスニングの練習としてディクテーションを行います。また、毎時間英単語の小テストと英文法・語法の小テストを実施します。週末課題では、長文問題やリスニング問題に取り組みます。
-------	---

評価の仕方	以下の4つの項目から総合的に評価します。 1 定期考査【知識・技能、思考・判断・表現】 2 課題（予習、週末課題、訂正ノートなど）への取組状況【主体的に学習に取り組む態度】 3 小テスト（英単語テストなど）【知識・技能】 4 コミュニケーション活動（Show and Tell、プレゼンテーション等）【思考・判断・表現】
-------	--

備考	
----	--

